



# 健康経営の取り組み後押し



「自社の取り組みの参考にしてほしい」と話す  
内藤支部長

全国健康保険協会(協会けんぽ)三重支部(津市栄町4の255・津栄町三交ビル、内藤誠支部長)は、従業員の健康づくりを支援する「健康経営」に取り組み企業の先進事例を紹介する「中小企業の健康経営事例集」を発刊した。紹介するのは三重県内企業39社99事例で、昨年の紹介企業数12社の約3倍。39社は特に優れた取り組みを行う企業として「健康経営優良法人」(日本健康会議)の認定を受けた企業だ。(津)

●三重支社  
津市栄町4の255  
津栄町三交ビル 3階  
電話 059(228)2545  
FAX 059(271)6311

●四日市支局  
四日市市中浜田町4の16  
ロイヤルマンションHAMADA 208号  
電話 059(354)6116  
FAX 059(329)5333

## 協会けんぽ三重支部

### 優良企業の事例集発刊 予防接種など肩代わり

事例集には、感染症の予防対策や残業時間の削減に

加え、従業員が体を動かすことを促すための知恵や工

夫が盛り込まれている。同支部のホームページ上で閲覧できる。

電気設備工事などを手掛ける鈴鹿(鈴鹿市)は、インフルエンザの予防接種費用を会社が全額肩代わりしている。毎年多くの社員が予防接種を受け、感染拡大抑止につながっている。

不動産業のイケダアクト(鈴鹿市)では、毎朝8時の朝礼にラジオ体操を取り入れている。社員同士のコミュニケーションの場にもなっている。

運送業の宝輪(鈴鹿市)は、健康診断結果から再受診や再検査が必要な社員に対して全員に面談を行い、再受診を促している。健康診断受診率だけでなく、再検査率も100%だ。

工場向けの燃料などを販売するナヤデン(桑名市)

同は、社員のマイカー通勤用の駐車場を、会社から徒歩10〜15分の位置に契約している。意識的に社員が歩く機会を増やすためだ。また、自転車や徒歩で通勤する社員には、「エコ通勤手当」を支給している。

橋りょう部品の製造を手掛ける佐野テック(孤野町)では2016年から、社員が1年間の健康に関する目標を記載した名札をつけて業務を行っている。「体重を2kg減らす」「1日1万歩」など、1年後に達成できたかわかる具体的な内容だ。

協会けんぽ三重支部の内藤支部長は「年々、健康経営に取り組み企業は増加している。取り組みに興味のある企業は、事例集を参考にしてほしい」と話す。